

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第2期募集 入学試験問題 解答例および出題意図

(3枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	心理学		

問題I 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

(Psychology: Brain, Behavior, & Culture, 3rd ed. Westen, D., John Wiley & Sons, Inc., 2002, P4-5. より。下線および番号は出題者による。)

設問

- (1) 下線部①を日本語に訳しなさい。「医師が重篤な脳損傷患者の観察を始めた 19 世紀の間に、脳と行動の結びつきは徐々に明らかになった。」
- (2) 下線部②の例となる有名な患者の名を挙げよ。フィニアス・ゲイジ(Phineas Gage)
- (3) 下線部③を日本語に訳しなさい。「言語が脳の左側(左半球)に局在するという考え(かた)は、左半球の特定の領域が特製の言語機能と結びつける新たな発見を伴う力(推進力/はずみ)を与えた(開発した/作り出した)。」
- (4) 下線部④で著者は何を言おうとしているのだろうか。説明しなさい。「政治家の発言は、一般に流暢である(文法的には正しい)ものの、その内容を理解することが難しいことも多いことから、上述の症例を政治家に喩えた」
- (5) 下線部⑤の後で、なぜ下線部⑥の例を挙げているのか？それらにはどのような共通性があるのか述べよ。「個体反応それ自体ではなく、個体反応の総体のパタンが表象を形成する点において両者は共通している。行動や心理的活動は(単一の神経細胞の活動によるのではなく)“接続した”一連の神経細胞の活動パタンを反映していると考えられている。これはテレビの映像が、個々の画素によって形成される(集合としての)発光パタンによって表現されることに類似している」
- (6) 下線部⑦の症状名もしくはその一般症状を答えよ。「相貌失認」、もしくは、「それが顔であることやその部分(目、鼻、口など)の存在はわかるが、その全体的特徴を認識/判別することができない症状」

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第2期募集 入学試験問題 解答例および出題意図

(3枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	心理学		

問題 II 以下の設問に答えなさい。

- (1) 視覚神経経路の各レベルにおける主要な機能を説明しなさい。

「網膜, 外側膝状体, 皮質各レベルにおける機能が適宜説明していればよい。視覚皮質における神経反応特性, 視覚対象や空間処理などに関連する領域の説明も可とする」

- (2) 統計的検定における判断の誤りの種類と意味について説明しなさい。

「統計的検定における判断の誤りには2種類ある。「第1種の誤り」は, 本来は差がない(同じ母集団から得られた)2つの平均値の間に検定結果として有意な差が認められたため帰無仮説を棄却し, 2つの条件間に差があると判断するものである。第1種の誤りの確率は有意水準に等しくなる。「第2種の誤り」とは, 本来は平均値に差が存在する(異なる母集団から得られた)2条件の平均値について, 検定結果が有意とならないために帰無仮説を棄却せず, 2条件間の平均値の違いは偶然によるものであると判断するものである。有意水準を厳しくすれば第1種の誤りを犯す可能性を低減することができるが, 逆に第2種の誤りを犯す可能性が高くなるという関係がある。」

- (3) 心理学の研究法にはいくつかの種類がある。どのような研究方法があるか説明しなさい。それらの長所や短所などについても説明すること。

「心理学の研究法は主に4つに大別できる。一つ目は実験法である。研究対象となる現象にある法則性や規則性を見出すために行う方法である。独立変数が従属変数に及ぼす影響, すなわち因果活計を検討することができる。一方で, 実験室での倫理的・物理的制約があることや, 実験室での行動と実際場面での行動の違いが認められる可能性がある。

二つ目は調査法である。質問紙や心理検査を用いて人の行動傾向や態度, パーソナリティなどを調べる方法である。実験法では取り上げられないテーマを取り上げることができたり, 大量のデータを効率よく収集できる。しかし, 自己報告式の質問紙の場合は回答が故意に歪められる可能性がある。また, 因果関係は明らかとならない。

三つ目は観察法である。研究対象となる現象や行動を観察する方法である。自然観察法や実験観察法, 参与観察法, 時間見本法, 場面見本法など様々な観察法がある。乳幼児や動物など, 言葉によるコミュニケーションのできない研究対象(者)にも実施可能である。一方で低頻度の行動観察は難しく, また, 観察者のトレーニングが必要である。

四つ目は面接法である。言語によるデータ収集を目的として行われるインタビューであり, 構造化面接, 半構造化面接, 非構造化面接がある。面接者と非面接者のラポールが必要となる。数値には反映できない個人の感情や考え方を理解することができるが言語データの数量化が難しい。

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第2期募集 入学試験問題 解答例および出題意図

(3枚のうち 3枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	心理学		

問題 III 以下の8つの語彙のうち、6つの語について簡潔に説明しなさい。(答案用紙に、解答しようとする語の番号と語を書くこと)

(1) シナプス(synaps)「神経細胞同士が信号伝達のために伝達物質を授受する接合部位」

(2) 主観的輪郭(subjective contour)「輪郭線が描かれていないにも関わらず輪郭を知覚する現象、またはその輪郭図形。作者の名からカニツツア図形ともいう。」

(3) アイコニックメモリ(iconic memory)「感覚レベルにおいて一時的に保持されるとされるいわゆる感覚記憶のこと。視覚短期貯蔵とも呼ばれる。聴覚短期貯蔵はエコーイックメモリ」

(4) 自発的回復(spontaneous recovery)「古典的条件づけを通じて獲得された条件反応、または道具的条件づけ(オペラント条件づけ)を通じて獲得された道具的反応(オペラント反応)を消去したのちに、何も行わない期間をしばらく設けてから、条件刺激を提示したり道具的反応を行うことのできる場面に置かれると、条件反応や道具的反応が再び生じる現象」

(5) 馴化—脱馴化法(habituation-dishabituation paradigm)「刺激Aを反復して提示すると、その刺激に対する馴化が生じて、自発的反応が次第に低下する馴化が生じる。その後、刺激Bを提示した時に、自発的反応の回復である脱馴化が生じるかを検討する方法。もし脱馴化が生じた場合には、実験参加者が刺激AとBの違いを識別したことが示される。言葉による教示や報酬を用いた訓練が難しい乳幼児等の認知能力の検討に用いられる」

(6) 内発的動機づけ(intrinsic motivation)「新行動主義の動因低減説に反論する形で提唱された概念である。金銭などの外的報酬がない状態においても、活動自体から得られる快や満足のために活動が遂行される一連のプロセスを意味する」

(7) 観察学習(observation learning)「他者の行動の内容と結果を観察して模倣することによって、適応的な行動パターンを習得し、不適応な行動パターンを消去する学習過程のことを意味する」

(8) レジリエンス(resilience)「心理的ストレス理論において、ストレスフルな状況に直面し、ストレス反応を生起させたのちに、回復する力や柔軟性を意味する」

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 外国人留学生

科目名 社会学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題 1

(1) 出題意図： 社会学分野の知識、学問の特徴について理解しているかどうかを問う問題です。

(2) 出題意図： 自ら専門的研究を進めるために必要な、社会学の実証的な方法について、適切に理解しているかどうかを問うています。社会学と自らの研究課題との接続について、適切に説明できるかどうかを試す問題です。

問 2

出題意図： 社会学関連の概念や人名について説明する問題で、社会学の基礎知識を身につけているかどうかを問うています。社会学の各種辞典での当該項目の説明が、よい解答例になります。

問 3

出題意図： 社会学の英語文献を読解して、日本語で説明する能力を問うています。

(1) 出題意図： しばしば同じものとして扱いがちの2つの社会制度を、あえて分けて考慮することで得られる理解や発見を指摘して、意義を論じる力を試す問題です。

(2) 解答例： 18世紀の終わり頃までは、学校での教育は私的な領域の問題であって、子どもたちに教育を受けさせることが可能なのは、最も裕福な家族に限られていた。19世紀を通して、また20世紀にかけて、産業化した職場やオフィスでの労働者の読み書きや計算能力の必要が高まるにつれて、国の義務教育制度が導入されるようになった。

(3) 解答例： 普遍的な能力主義に基づく試験や評価などの競争を通じて、個人業績の中心的価値を浸透させること。階級や、ジェンダー、エスニシティなどではなく、能力と優秀さという一般

的な基準によって自分の位置を獲得すること。

(4) 解答例： 競争が平等には行われておらず、教育や学校制度によって不平等が再生産されることを、ウィリスは、労働者階級の子どもの職業選択を例にして指摘している。また、ボウルズらは、資本を有する会社が、労働力を確実に得るために教育があり、従順や、上の者によるタスクの決定、ヒエラルヒーの構造が必須のものであることを教え込む、「隠れたカリキュラム」があることを指摘している。イリイチによれば、学校は子どもたちに社会秩序を無批判に受け入れさせ、自分の位置する社会階級を教え込むものである。

(5) 出題意図： 文章全体から著者の意図を総合的に捉え、また、それを踏まえて、複数の対立する理論（見方）を調和させたり、それぞれに位置づけを与えたり、対立の克服を構想したりする力を試す問題です。

2020 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 社会人

科目名 地理学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

200 点満点

問題 1 (60 点)

人文地理学を学ぶ上で必要となる基本的な英文読解力を問う問題である。今回は農村地理学に関する英文を題材とした。

問題 2 (60 点)

人文地理学を学ぶうえでの基礎的な知識の有無、および基本概念の理解力を問う問題である。今回は特に農村地理学、村落地理学、文化地理学、社会地理学を中心に出題した。

問題 3 (80 点)

- (1) 地理学的研究を進めるための基本的事項に関する理解を測っている。
- (2) 地理学的の基本的事項の理解をもとに、模式図を適切に読み取る能力を測っている。

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般

科目名 東洋史学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

〈出題意図〉

問題1

修士論文の執筆に不可欠な関連知識の確認に加え、現代中国語に関する素養、特に論文の読解力を問うものである。

問題2

修士論文の執筆に不可欠な関連知識の確認に加え、関連する史料の理解力など、その史料を正確に解釈できる能力を多面的に問うものである。

問題3

修士論文の執筆に不可欠な、東洋史学に関する基礎的知識を幅広く会得しているかどうかを問うものである。

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学専攻 選抜区分 一般選抜

科目名 日本語学日本文学【日本古典文学】

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問1【日本古典文学】

問題一（解答例）

〔問一〕 アドアイはワキの従者、シテは弁慶。

〔問二〕 自分たちは東大寺建立のために諸国へ派遣された客僧であり、北陸道を担当して道を通るという説明。

〔問三〕 甚だ感心なことであります。寄付の勧めには応ずることにします。

〔問四〕 頼朝と義経の仲が不和となり、義経が奥州の秀衡を頼り、十二人の作り（にせの）山伏となって下るといふ風聞があるので、諸国に新たに関を立て、山伏姿の者を厳しく吟味せよという頼朝の命令に従って、関で山伏を留めている。

〔問五〕 頼朝の命令は作り山伏を留めよということであるから、作り山伏ではなく真の山伏である自分たちは留められなくてよいという理屈。

〔問六〕 昨日斬った山伏が真の判官なら今日通る山伏を留める必要はなく、昨日斬った山伏が真の判官ではなく真の山伏なら富樫の判断ミスになるので、理屈で答えることができない。

〔問七〕 それでは最期の勤行を始めて、おとなしく斬られることにしましょう。

問題二（出題意図）

ア 能楽などの古典芸能に使用する囃子（楽器）の区別が理解できているかを問う。

イ 古典作品の梗概書類、特に源氏小鏡・源氏物語提要など、源氏物語の梗概書が和歌・連歌・能などの新たな文学創造に利用されたことが理解できているかを問う。

ウ 近世以前において古典作品の本文がどのような形で読まれ、流動・流布したかが理解できているかを問う。

エ 古今集における在原行平の須磨暮らしと源氏物語における光源氏の須磨暮らしの関係が理解できているかを問う。

オ 人生の全体を見渡し、壮衰の因果に思いをめぐらすことができること、老女の現在から若く盛んな時を想像する効果、などが理解できているかを問う。

問題三（解答例）

是は紀州道成寺の住僧にて候。扱も当寺にをひて去子細有て。久しく

2020 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般

科目名 日本語学・日本文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

出題意図

問題 1

夏目漱石の代表的短編『夢十夜』のうち高校教科書等でも用いられる「第六夜」を自分なりにどう読むか、解釈力を問うた。その際、作中時間の出来事を読者がどのように位置づけるかという「語り」に対する意識を確認するため、末尾の二文を必ず含めて解釈するように前提条件を課した。

問題 2

日本近代文学を研究する上でぜひとも学んでおくべきタームを選び、その知識を問うことで研究上の基礎力を測った。

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般

科目名 日本語学日本文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問3【日本語学】

問題一（出題意図）

設問①

音声実現と抽象的な音素との違いを正しく認識したうえで、音素分析の目的と方法を理解し、特定の分析結果の意図が具体的に説明できるか。一見特異に見える分析に対する説明を通して、環境同化、異音、相補分布といった概念が正しく理解できているかを問う。

なお、説明を行なうにあたって、音声記号（国際音声字母）と音素表示の違いに配慮するとともに、記号が正しく使い分けられているかについても問う。

設問②

特定の音素分析が持つ長所と短所のうち、後者について、正しく指摘できているか。特に、分析から漏れている対象（外来語などの「シェ」）に気づくことができるかを問う。

問題二（出題意図）

- ・声（phonation）の特徴に関して、日中両言語でどのように違うかが指摘できていること。
- ・調音点、調音方法に関する弁別面の違いについて、指摘できていること。
- ・異音の違いと音素の違いについて配慮されているか。

問題三（出題意図）

全国共通語と異なる語や表現がある地域の言語に見いだされるとき、それらの語や表現を指して「方言」と呼ぶ場合と、「京都方言」「首里方言」のように、それぞれの地域の言語を総体として「方言」と呼ぶ場合とがある。その違いが、例などを交えて、わかりやすく説明できているか。一般社会でよく使われる前者の意味での使い方と、特定の言語を総体として（あるいは体系として）見る言語研究の立場での見方とが正しく認識されているかを問う。その際、前者を俚言（俚言形）と言って区別することがあることも併せて指摘する。日本語学における基本的な用語とそれが表す概念の理解を問う問題である。

問題四（出題意図）

いわゆる謙譲語とされるものの中に、二つの種類（「謙譲語」と「丁重語」）があることを理解し、その仕組みの違いが正しく、わかりやすく具体例を使って説明できているか。

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般・外国人

科目名 ドイツ語学ドイツ文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題 I

宗教とは、自然の外側に別の力が存在することへの信仰である。この力そのものは自然の一部に属するものではない。この力が人間の前に姿を現さない限り、人がそれを見たり聞いたりすることはできない。信心深い人たちはこの力を神と呼ぶ。

例えばユダヤ教、キリスト教、イスラム教など、世界にはさまざまな宗教がある。この三つは一神教と呼ばれる。一神教という語はギリシア語に由来し、「たった一つの神を信仰する」ことを意味する。ヒンドゥー教などの他の宗教は多神教と呼ばれ、そういった宗教を信仰する人たちは複数の神々を信じる。

もともと、一神教の信者にとって神はひとつしかないとはいえ、彼らが他にも精霊や天使、魔術や悪魔の存在を信じるということはある。一神教の信者にとって神とは最高位の存在なのである。その反対に神の存在を信じない人は無神論者と呼ばれる。

神がいるかを証明することはできない。電波や磁力のように神的なものを測定することができるなら、それは単に自然の一部に過ぎず、超自然的なものではなくなってしまう。信仰を持つ人の多くは、人生や心配事とよりよく付き合うために、信仰は勇気や希望を与えてくれると感じている。とはいえ、他者が自分とは違う宗教を信仰しているというだけで、その人たちと争おうとする信者もまた存在する。どちらの神が正しい神かという問題が原因で引き起こされた戦争は、歴史上、数多くあった。

2020 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般・外国人

科目名 ドイツ語学ドイツ文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題Ⅱ

Die Lebensgeschichte des Immanuel Kant ist schwer zu beschreiben. Denn er hatte weder Leben noch Geschichte. Er lebte ein mechanisch geordnetes, fast abstraktes Hagestolzenleben, in einem stillen abgelegenen Gäßchen zu Königsberg, einer alten Stadt an der nordöstlichen Grenze Deutschlands. Aufstehen, Kaffeetrinken, Schreiben, Kollegienlesen, Essen, Spazierengehen, alles hatte seine bestimmte Zeit, und die Nachbarn wußten ganz genau, dass die Glocke halb vier sei, wenn Immanuel Kant, in seinem grauen Leibrock, das spanische Röhrchen in der Hand, aus seiner Haustüre trat, und nach der kleinen Lindenallee wandelte.

2020 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般・外国人

科目名 ドイツ語学ドイツ文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題Ⅲ-1

1. (出題意図) 標準的なドイツ語文法書の記述を読んで理解し、要点を適切にまとめる力を問う。

(解答例) どちらもベースの動詞に接頭辞を付加して別の動詞を形成するプロセスである。Transitivierung では、自動詞に接頭辞 be-, er-, ver-などを付加することによって対格目的語を取る他動詞が形成される(例: jmdm.dat folgen「～についていく」・jmdn.akk verfolgen「～を追いかける、追跡する」など)。Transitivierung においては目的語成分が事態の焦点に置かれ、その事態に完全に巻き込まれるものとして把握され、付随する効果として事態の遂行や終結といった完結的な意味が生じることが多い。一方、Inkorporation では結合価も変化する。その際、動詞の補足成分の数は変わらないが、意味役割の割り当て方が変化する。接頭辞の付加に伴ってベースの動詞に副詞的な関係の意味が取り込まれ、元の副詞的成分に別の意味役割が割り振られる。たとえば wickeln「巻く」・umwickeln「巻きつける」を用いた文は次のようになる:

Peter wickelt Isolierband um das Kabel. 「ペーターはケーブルに絶縁テープを巻く。」

Peter umwickelt das Kabel mit Isolierband. 「ペーターはケーブルに絶縁テープを巻きつける。」

wickeln による文では動作主 (Peter)、被動者 (Isolierband)、方向 (um das Kabel) の成分が現れているが、接頭辞付加によって形成された umwickeln では元の (wickeln の) 前置詞句の表す方向の意味が動詞に移り、被動者 (Kabel) と道具 (Isolierband) の意味役割の成分を取るようになっていく。後者の場合、新たな目的語成分 (Kabel) に焦点を当てて事態が把握されている。Inkorporation では特に durch-, über-, um- といった接頭辞が動詞に付加され、上述の umwickeln のように、ベースの動詞の補足成分に同音の前置詞が現れる場合が多いが、das Haus auf das Eckgrundstück bauen・das Eckgrundstück mit dem Haus bebauen のように、ベースの動詞の補足成分の前置詞とは別形の接頭辞を付加して派生動詞が形成される (この場合は auf/be-) 場合もある。

2020 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）
学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般・外国人

科目名 ドイツ語学ドイツ文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題Ⅲ・1

2. (出題意図) 該当する動詞ペアを用いた例文が適切に構成され、引用文の内容に即した観点からコメントがつけられているかどうかを問う。

3. (出題意図) 形態的な関連のある自動詞と他動詞の対応について、引用文で触れられているもの以外のタイプのを整理し(語彙力を問う)、ドイツ語学ないし言語学一般の観点から説明する力を問う。brennen など自動詞・他動詞が同形のもの、hängen, sinken・senken など強変化の自動詞と弱変化の他動詞が対応するもの、sich öffnen・öffnen など他動詞に再帰代名詞を組み合わせることで自動詞化するものなどに分類して語例を挙げ、形態(語形成のしかた、生産性、自動詞と他動詞のどちらがベースになるか、といった観点を含む)・統語・意味の特徴などについて考察を加えることが期待される。

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科 (博士前期課程)

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般・外国人

科目名 ドイツ語学ドイツ文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題Ⅲ-2

1. 作家たちの祖国におけるさまざまな文化体験、アイデンティティ探し、ドイツ語諸国における外国人として自分が置かれた状況との葛藤、個人的なあるいは社会政治上の問題や経験が反映されている。
2. 少数者としての状況における多文化あるいは多言語の経験（これはドイツ文学に新たな視点をもたらさう）や、母語からドイツ語へと多くの場合は意識的になされる創作言語の転換、あるいは多言語で育った作家の場合の言語選択（ドイツ語を選択）。
3. 固有の概念としての移民文学は、1960年以降の亡命、労働移民、祖国送還・引き上げによる大量の移住と関係している。その表現型は、祖国ですでに作家活動をしていた作家、移民の経験から文学活動を始めた作家、移住前からドイツ語を使っていた作家と多様な姿を示している。
4. 私が修士課程で研究したいと思っているテーマは、ドイツにおける統合政策、特に「統合コース」(Orientierungskurs)である。ドイツでは、ドイツ社会に定住するためには基本的にはこの「統合コース」に参加し、ドイツ語の B1 レベルに合格し、さらに「オリエンテーションコース」(Orientierungskurs)を履修したうえでドイツの社会についての試験「ドイツにおける生活」(Leben in Deutschland)に合格しなくてはならない。修士課程においてはこの「オリエンテーションコース」の成立（目的や法的枠組みを含む）、カリキュラム、実施の実態（制度全体の把握と実際の実践例の双方）を研究したいと考えている。移民文学の知見は、ドイツにおける移民・難民の問題を考えると、移民文学が当事者とドイツ社会の緊張関係を表現する文学活動であるので、極めて重要な参考資料となりうる。外国を背景とする市民の社会統合を語る場合、統合先の社会から見た問題点は数多く指摘されるが、当事者の視線から見た問題性は見落とされがちである。しかし、移民・難民の問題は、統合先の社会と当事者の双方の視点から考えることが重要である。その意味で、私の修士課程での研究の遂行において、移民文学の知見は不可欠なものと言える。

2020年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 外国人

科目名 文化人類学

解答例又は出題意図

問題1（1）

1. 適切な例が挙げられているか
2. 挙げられた例から、回答者が本質主義と構築主義の違いを理解していると判断できるか

問題1（2）

1. 戦略的本質主義が何を意味するか理解しているか
2. 戦略的本質主義の利点と欠点について、適切に論じているか

問題2（1）

1. 身体の象徴性についてきちんと理解しているか
2. 具体例を通して、身体の象徴性についてクリティカルな考察がなされているか

問題2（2）

1. 妖術と呪術について、それぞれきちんと理解しているか
2. 妖術と呪術の違いについて、適切に説明しているか